

倫理		単位数	2	出席すべき 日数	2	担当者:連佛 義信
科目のねらい		人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念に基づいて、青年期における自己形成と人間としての在り方生き方について理解と思索を深めさせると共に、人格の形成に努める実施的意欲を高め、他所と共に生きる主体としての自己の確率を促し、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。				
使用教科書		倫理		学習書	倫理 ワークノート	
後 期	スクーリング 回数					対応する レポート
	①	単元名	第1章 青年期の課題と自己形成			No.1
		単元名	第2章 人間としての自覚			
		概要	1節 人間とは何か 2節 ギリシャの思想			
		単元名	第2章 現代の経済			No.2
		概要	3節 キリスト教 4節 イスラーム 5節 仏教			
		概要	6節 中国の思想 7節 芸術と人間			
	単元名	第3章 国際社会に生きる日本人の自覚			No.3	
	②	単元名	第4章 現代を生きる人間の倫理			No.4
		概要	1節 人間の尊厳の根拠を求めて 2節 民主社会と自由を求めて 3節 社会変革の倫理を求めて			
		概要	3節 社会変革の倫理を求めて 4節 新たな人間像を求めて			
		単元名	第4章 現代を生きる人間の倫理			No.5
概要		5節 自然や科学技術と人間との関わり 6節 民主社会の成熟のために				
概要		5節 自然や科学技術と人間との関わり 6節 民主社会の成熟のために				
単元名	第5章 現代の課題を考える			No.6		